

伊丹小地区の現況



伊丹小学校区内における2025年10月1日現在の推計人口は20,114人で、2021年同月対比で1.8%減となっています。

伊丹市全体の推計人口は194,966人であり、伊丹小学校区内の人口はその約10.3%を占めています。



伊丹小学校区内における高齢化率（65歳以上）は2025年10月1日現在23.8%となっています。市全体では25.9%であることから市内でも若い世代が多い地区です。

抱える課題



伊丹小学校地区自治協議会でも他の地域と同じく役員の成り手不足、高齢化が大きな問題となっています。

役員への負担が増す一方、一人暮らしの高齢者増、子どもの体験学習の場や機会の減少、住民交流の希薄化などが新たな地域課題として浮かび上がっています。

構成員



伊丹小学校地区自治協議会は自治会、老人会、子ども会、民生・児童委員、少年補導委員、防犯協会、幼・小・中学校、各PTA、NPO野良猫をふやさない会みゅうみゅう、子ども食堂実行委員会、スポーツクラブ21いたみ、商店連合会、サンロード商店街振興組合、いたみ交流センター管理運営委員会など地域の全住民、活動団体で構成されています。条例に基づき市長が認定した地域自治組織です。

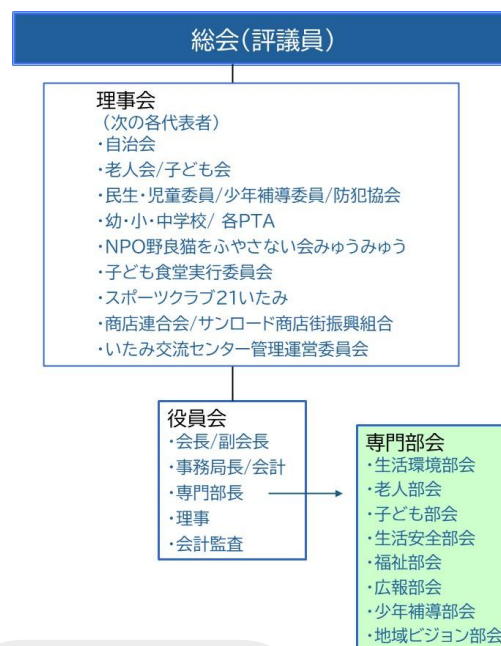
構成自治会



伊丹小学校地区自治協議会を構成する自治会は、次の20自治会です。

中央、昆陽口、宮ノ前、光明町、新光明、宮西、桜ケ丘、戎、西台、茶園、北河原、藤ノ木、信濃殿、行基町北、本町、伊丹パークホームズ、伊丹レックスマンション、清水、北本町、レスタージュ伊丹

組織体制



課題への取り組み



発生しているさまざまな地域課題については、現在の執行体制でこの地域ビジョンに沿って取り組みを進めながら、その時々々の社会・地域の状況に応じて執行体制を見直し、適切に対応していきます。

伊丹小学校地区自治協議会 第2次地域ビジョン
作成・発行：伊丹小学校地区自治協議会
発行年月：2026年4月

伊丹小学校地区自治協議会 第2次 地域ビジョン

2026年4月～2036年3月

みんなの手で私たちのまちを元気に!!
安全・安心の伊丹小地区



// 10年間の活動計画 //

交流

●住民交流の推進



- ①子どもの学習・成長支援
- ②子どもたちの見守り
- ③子どもたちの交流の場提供
- ④高齢者の健康・生きがいづくり
- ⑤高齢者交流の場の提供
- ⑥住民交流の機会創出
- ⑦いたみ交流センターの管理運営

●福祉サポート

- ⑧社会的弱者への福祉支援



安全

●安全なまち



●防災の取り組み

- ①防犯の取り組み
- ②青少年保護
- ③都市施設の危険個所発見



④防災訓練・啓発の取り組み

●交通安全

⑤交通安全の取り組み

環境

●地域環境の美化推進

①地域の環境美化

②ごみの管理

●自然保護の取り組み

③まちなかの緑化推進

④気候変動への関心

⑤地域猫の取り組み



情報

●広報

①SNSによる広報の推進

②紙媒体による広報の取り組み

